



落ち着いた生活と確かな成長

校長 ○○ ○○

生徒たちは「いばらきっ子郷土検定」での成果や「小中合同マナーアップ運動」での爽やかな挨拶を通して、日々の努力と成長を確かなものにしていきます。この自覚を活かし、12月の生活目標にあるように、「校内での落ち着いた生活」と「気持ちの良い挨拶」を継続してほしいと願います。

3年生は進路決定に向け、「自立」と「共生」の精神を胸に、キャリア設計への大切な一歩を踏み出しましょう。つくスタでの7・8年生との交流に見られるように、他者との関わりの中で、自身の能力を理解し、目的をもって学ぶ姿勢を期待しています。

挨拶で繋ぐ学園の輪「小中合同マナーアップ運動」



みどりの南小学校・中学校



谷田部南小学校

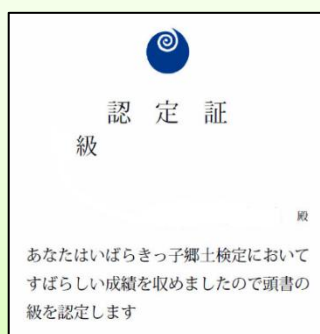
11月19日（水）、生徒会役員を含む11名の中学生が、みどりの南小学校・中学校東門、そして谷田部南小学校校門に立ち、元気なあいさつを交わしました。

合同での活動により、小・中学生が気持ちの良い挨拶を交わす様子は、地域の皆様にも爽やかな印象を与え、マナーアップへの意識向上に大きく貢献できました。

参加した生徒たちは、地域の一員としての自覚と、下級生への良き模範としての役割を強く認識できたようです。今後も、学校生活全体を通じて、明るいあいさつを励行してまいります。

引き続きご理解ご協力をお願いいたします。

郷土を学ぶ「いばらきっ子郷土検定」



毎年、県内の8年生を対象に実施されている「いばらきっ子郷土検定」において、多くの生徒が優秀な成績を収めました。

47名（受験者数）の8年生のうち、14名が入級を果たしました。これは全体の約29.8%にあたります。内訳は、1級が約2.1%（1名）、2級が約12.8%（6名）、3級が約14.9%（7名）という結果でした。

郷土検定は、知識を問うだけでなく、私たちが暮らす茨城の「歴史、文化、自然」を深く理解し、愛着を育む大切な機会です。これは、数検や英検などの実用技能検定と同様に、自らが努力し、一定の力を身につけたことを示す**価値ある証**です。

【問題例】

茨城弁の「いじやける」の意味は、次のうちどれでしょう。

- 1 さびしくなる
- 2 うらやましい
- 3 いらいらする
- 4 疲れる

12月のキャリア教育「夢への第一歩」



中間発表会の様子



中間発表会の様子

本校では「つくば次世代型スキル」育成のため、12月も縦割り探究活動（つくスタ）などを通して基礎的・汎用的能力を育みます。

野球の**大谷翔平**選手は、高校時代の「**目標達成シート**」のように、夢を具体的な行動計画に落とし込み、努力を続けたキャリアプランニングの好例です。生徒たちには、大谷選手のように、自身の能力を理解し、目的をもって学ぶ姿勢を求めます。

特に3年生は、進路決定に向けて「**キャリアパスポート**」を活用し、主体的に学びに向かう力（キャリア設計力）を高めていきましょう。

保健だより見直し「冬の感染症対策を再確認」



12月は、インフルエンザ等の**感染症**が本格化し、空気が乾燥しやすくなります。

学校では、生徒が健康に冬休みを迎えられるよう、「うがい・手洗い、換気」の励行をおこなっています。

これまでの「**保健だより**」で伝えてきた予防策を、改めて実践してください。

ご家庭では、外出後のこまめな手洗いと規則正しい生活で免疫力を高めるご指導をお願いします。また、冬季の生活では、危険を予知し、防寒着の適切な着用や暖房器具の使用における事故の未然予防にも努めましょう。

健康と安全を再確認し、充実した12月を過ごしましょう！

* 12月の主な行事予定 *

- 2日（火）7・8年 2学期中間テスト
- 9年 学年末テスト
- 4日（木）選挙活動（あいさつ運動）開始
- 性教育講演会（7・8年生）
- 11日（木）9年生 第4回実力テスト
- 12日（金）7年生 今西先生「命の授業」
- 16日（火）委員会活動
- 17日（水）9年学年末テスト
- 18日（木）立会演説会
- 19日（金）翠輝学園いじめ防止フォーラム

- 23日（火）校長面談（新生徒会役員）
- 24日（水）表彰、生徒会引継ぎ式、全校集会、校内プレコン
- 25日（木）冬季休業開始 ~1/7（水）



十二月の生活目標
「校内では落ち着いた生活をして生活しよう。」
「気持ちのよい挨拶を広げよう。」
体育祭後、乱れが見られませんが、図書室や廊下での行動も課題です。生徒会活動で高まった挨拶・マナー意識を継続し、落ち着いた生活と気持ちのよい挨拶を校内に広げよう。